NPO法人
仕事の引出し

これまでの活動

2007年	自立支援調査研究開始
2008年	若者による大学ゼミ参加・会合
2009年	若者数人にフォーカスグループインタビューを実施 一方で、具体的な文献デリバリー事業を模索
2010年	文献複写業務のアルバイト開始
2011年	被災による人員削減により、いったんプランは中断 再びミーティングは明星大学に場所を移す
2012年	ＮＰＯ認証申請を目指し、協力者・専門家を招聘
2013年	ＮＰＯ法人として正式に認可される
2014年	本格的な活動を開始

設 立 日 ：2014年6月
理 事 長 ：黒岩 誠
活動人数：１５名

私達の活動に賛同してくださる方のご支援をお待ちしています！

◆ 会　費：正会員は月500円、賛助会員は一口1,000円（個人は一口から、法人は十口から、お願いしております）

◆ 振込先：三菱UFJ銀行 東松原支店
普通 0050484
特定非営利活動法人　仕事の引出し

NPO法人　仕事の引出し
Mail：shigoto.hikidashi@gmail.com
連絡先：〒191-8506
東京都日野市程久保2-1-1
明星大学教育学部教育学科 島田研究室

Web：下記QRコードまたはURLをご利用ください
http://sigotonohikidasi.sakura.ne.jp

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

UD FONT

NPO法人
仕事の引出し

活動紹介

NPO法人　仕事の引出しは

安定した職業に就く機会を逸した結果、社会参加に不安を抱える、若者を中心とした人々に対し、適応可能な労働環境を提供・整備、“引出す”ことを目指します。

会員からの声

仲間と仕事をシェアできたので、無理なく仕事に臨め、またお互いにフォローし合えたことが良かったです。

ＮＰＯの趣旨に賛同してもらえた人からの仕事を受けていたので、こちらの状況を理解してもらえていて、安心して仕事ができました。

在宅でできる仕事もあり、落ち着ける場所で、一人でコツコツと仕事をすることができました。

困った時は相談ができ、話し合う場も多く設けられたので安心しました。

NPOへの参加や仕事の提供を考えている方へ

「引出し」では、お互いの意見を大切にしながら活動を進めています。

安心できる居場所や仲間の「引出し」を作って、じっくりと経験の「引出し」を増やしながら、自分がやりたいことの「引出し」を見つけたいと思っている人に向いている環境です。

仕事は「可能な作業を、可能な量で、可能なペースで」進められるように心がけています。仕事の継続が難しそうな時にはフォローする人がいますし、分からないことや不安なことがあれば臨床心理士のスタッフに相談することができます。

会員は定例ミーティングに参加しています。ただし、体調不良や、都合がつかない場合は、その旨の欠席連絡をすれば大丈夫です。

ミーティングでは、活動の事務会議だけではなく、仕事に関する希望を聴いたり、仕事で困ったことを聴いて、その人にとって適した環境を整えるようにしています。

仕事の実績として、おもに個人（自宅）で、ルールにそって作業する仕事を行ってきました。例えば、アンケート入力（選択式、自由回答）や資料のコピー・PDF化のように、正確さや個人情報の取り扱いに配慮が求められる仕事に好評をいただいています。

仕事の開始にあたっては依頼内容を伺い、担当可能か検討させていただいたのちに契約をし、いただいたお仕事を丁寧に納品できるよう心がけています。

仕事の提供をご検討の際には、下記までご連絡ください。

E-mail：shigoto.hikidashi@gmail.com

メッセージ

近年、多様な社会の実現の必要性が、いたるところで語られています。多様な社会とは、さまざまな背景をもつ人びとが共生する社会のことです。その実現のためには、少数派の意見や立場を考慮し、社会に反映させることが必要不可欠となります。

「仕事の引出し」では、ひきこもりなどの、なんらかの理由で社会参加が困難になっている少数派の人びとにたいする支援を目的としています。少数派といっても、実際には一言でいい表せないほど多種多様です。当事者が多様であれば、支援も多様である必要があるはずです。しかし、現在の社会的支援は、当事者の多様な要望に応えるには、まだまだ不十分と言えます。多くの支援は、当事者を社会に参加させることを第一の目標として、なんとか社会の「型」にはめこもうとします。それでは、押しつけの支援になってしまう場合もあるはずです。

「仕事の引出し」では、当事者を社会の「型」にはめるのではなく、当事者にあった「型（環境）」をつくる支援を行ないます。